

令和8年度（2026年度）丹波篠山市立多紀小学校 教育構想図

学校教育目標

ふるさとを愛し、頭・心・体がたわわに実った多紀っ子の育成
～「ほめる」「みとめる」「しかる」「あそぶ」～

保護者
地域

目指す学校像

- ① 安心して来たくなる学校（100%登校）
- ② 安心して任せたくなる学校（家庭と共に）
- ③ 可能性を実力に変えられる学校（キャリア教育）
- ④ 園小中の連携を強化し、地域に開かれた特色ある学校（連携）
- ⑤ ふるさとの学校として、信頼される学校（地域と共に）

教育委員会 福祉関係機関
篠山東中学校、城東小学校
たき認定こども園

目指す児童像

- ① 目標に向かって一生懸命取り組む多紀っ子『考える子』
- ② ふるさとを愛し、自他尊心を身に付けた多紀っ子『支え合う子』
- ③ 課題にであった時、自ら解決策を考える多紀っ子『やりぬく子』

目指す教師像

- ① 児童ができることを見つけ、伸ばせる教師
- ② 学校経営方針を理解し、保護者、地域と積極的に関わる教師
- ③ ワークライフバランスを保てる教師

学校教育目標を達成するための重点目標

- (1) 新しい学力観に基づく「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化→「仕掛けの工夫（組織、運営方法）」
- (2) 「できるかな？」を「できる」「やってみたい」に変える→「手立ての工夫（教員の特性を生かす）」
- (3) 「自分」を大切にし、「自分から」を合い言葉にした実践力の育成→「一人一人に合った表現方法の工夫」
- (4) 安全で安心な学校づくり→児童・職員の心身の健康づくり、100%登校の学校
- (5) チーム多紀小、そして多紀小校区の一員としての積極的な園・中・ふるさと多紀との連携
→全方向的信頼の確立（児童と教職員、保護者と教職員、地域と学校、教職員間における信頼関係の確立）